

## 広島県知事・呉市長による県民・市民の皆さまへの共同メッセージ

広島県におきましては、9月下旬以降、再び新規陽性者が増加しており、広島市や呉市においてクラスター（感染者集団）が発生し、9月25日以降は、6日連続して10名以上の新規陽性者が発生しています。

特に、呉市においては店舗と介護老人保健施設でクラスターが発生しており、幅広い年代の方々に感染が確認されております。

また、新規陽性者の増加に伴い、入院患者等の療養者も昨日時点で102人（うち入院患者86人、宿泊療養8人、入院調整中や自宅療養等8人）と増加しています。

広島県及び呉市としましては、現在、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための対処方針に基づき、感染拡大防止に努めているところです。一方で、これ以上療養者の方が増加して、医療提供体制に大きな支障が生じる場合、又は感染者が急増して困り込みが制御できなくなった場合には、再度、外出自粛や休業要請を実施して、感染拡大防止に取り組む必要があります。

行政としては、広島県全体で一丸となって感染拡大防止に取り組んでおります。県民・市民の皆さまには、引き続き、感染予防対策に取り組んでいただくようお願い致します。

令和2年10月2日  
広島県知事 湯崎 英彦  
呉市長 新原 芳明

### 【感染拡大防止対策としての行政（呉市・広島県）の取組】

まずは、呉市の歓楽街において、積極的にPCR検査を実施するとともに、綿密な積極的疫学調査を実施します。こうすることで、新たな感染の発生を徹底的に囲い込み、今以上の感染の拡大を阻止します。

また、こうした対策を実施するにあたっては、呉市に県及び広島市から保健師等の職員を派遣し、疫学調査等の実施体制を強化します。

引き続き、国のクラスター対策班とも連携し、対策班の有するノウハウを活用した事案対策を取ることで早期に感染拡大防止を図ります。

その他、感染患者等の搬送にあたっては、医療機関の広域連携を調整するとともに、以下の「広島積極ガード宣言」の取組を徹底してまいります。

### 【県民・市民の皆さまへ特にお願したいこと】

ア 「3つの密」の徹底的な回避、体調管理、マスク着用、手洗い・咳エチケット、人との距離確保等の基本的な感染対策を実施してください。

イ 発熱等の症状がある場合は、外出を控え、直ちに連絡をした上で身近な診療所などを受診してください。

ウ 飲食店などを利用する場合は、感染防止策に積極的に取り組む「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」や「広島コロナお知らせQR」を設置している店舗を利用してください。また、マスクを外して大声を出す等、感染拡大につながる行為は控えていただき、国の接触確認アプリ（COCOA）も利用してください。

エ まん延を防止する観点から、保健所が実施する積極的疫学調査には協力してください。

オ 感染者・医療福祉関係者やその家族などを絶対に誹謗・中傷・差別しないでください。